



第49回札幌文協フェスティバル



Marché de GRENIER×プラザ・マルシェ



サッポロ・シティ・ジャズ2020「ワンドリンクジャズカフェ」 ©サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

連携事業 Collaborative Programs

SCARTSでは、さまざまな文化施設や組織と連携し、イベントやワークショップ、展覧会など、多彩な催しを開催しています。SCARTSが協力し実施することで、連携先の活動がより充実したものになり、多くの方に参加していただく機会をつくることを目的としています。関わり方や取り組みの内容はさまざまです。ここでは2020年度に開催した事業と、その連携先を紹介します。

札幌文化団体協議会

第49回札幌文協フェスティバル

2020年8月14日(金)～16日(日)

札幌で文化芸術活動を行う個人・団体の事業推進援助や交流などを目的とする札幌文化団体協議会との共催で、札幌を代表する作家の絵画や書、造形作品などの展示を行いました。また、「こどもアール・ブリュット北海道 未来の作品展」なども同時開催しました。

MORIHICO.

Marché de GRENIER(マルシェ・ドゥ・グルニエ)×プラザ・マルシェ

2020年10月2日(金)～7日(水)

札幌市民交流プラザの各施設が共同で開催する「PLAZA FESTIVAL 2020」の一環として、MORIHICO.がプロデュースするマルシェを開催しました。個性豊かなハンドメイド品、ヴィンテージ雑貨の数々などを扱う27店舗が集い、多彩なアイテムを販売する6日間になりました。

サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

サッポロ・シティ・ジャズ2020

2020年10月3日(土)～7日(水)

14回目を迎えた国内最大級のジャズフェスティバル。SCARTS会場では、身体が不自由な方や初心者でもジャズを楽しむことができるよう工夫を施した「ユニバーサルジャズライブ」や、ランチタイムに楽しめる「ランチタイムコンサート」、ジャズの魅力を多様な切り口から楽しく学べる「ワンドリンクジャズカフェ」などのイベントを開催しました。



NoMaps2020 写真提供:NoMaps実行委員会



鈴木泰人×CoSTEPソーシャルデザイン実習展「ふりかえれば未来」
撮影:佐々木育弥



CoSTEP Open Week 展示「当たり前」の決まり方 撮影:佐々木育弥



さっぽろアートステージ2020 キッズアートフェス
写真提供:さっぽろアートステージ実行委員会



展示「SIAF2020ドキュメント」撮影:藤倉翼 写真提供:札幌国際芸術祭実行委員会

NoMaps実行委員会

NoMaps2020

2020年10月14日(水)～18日(日)

北海道を舞台に、カンファレンスや展示、実証実験などクリエイティブな発想や技術により次の社会・未来を創る人たちのための交流の場(コンベンション)です。オンラインを軸に、新しい技術やアイデアで社会のアップデートに取り組むプレイヤーたちのセッションや展示などを展開しました。

北海道大学 科学技術コミュニケーション教育研究部門 CoSTEP

CoSTEP Open Week 札幌で出会う科学技術コミュニケーション

2020年10月17日(土)～30日(金)

過去の暮らしにまつわる「もの」の展示を通して新しい生活を考える「鈴木泰人×CoSTEPソーシャルデザイン実習展」や、さまざまな計測機器を通して「単位」の決まり方を紹介する展示「当たり前の決まり方」のほか、哲学対話カフェ、サイエンス・カフェ札幌など、科学技術を身近に感じられるようなイベントを実施しました。

さっぽろアートステージ実行委員会

さっぽろアートステージ2020 キッズアートフェス

2020年11月7日(土)～15日(日)

「子どもの創造性」をテーマに、コロナ禍においても子どもたちの自由な創造性を発揮してもらおうと、事前の作品募集やオンラインを使用したワークショップを通じて、4人のアーティストと子どもたちが共に作品を制作し、展示しました。また、来場できない方にも楽しんでもらうため、オンライン上で立体的に展覧会を見ることのできるVR会場を公開しました。

参加作家:大黒淳一(サウンドアーティスト)、クスマエリカ(写真家)、斉藤幹男(アーティスト)、吉住弘之(アーティスト)

札幌国際芸術祭実行委員会、札幌市

札幌国際芸術祭2020特別編 展示「SIAF2020ドキュメント」

2021年2月5日(金)～14日(日)

中止となった札幌国際芸術祭(SIAF)2020で展示が予定されていた作品を写真や貴重な資料で紹介したほか、特設サイト「SIAF2020マトリクス」やアートメディアーションプログラムの体験コーナーを設置しました。また会場内の特設スタジオから、連日オンラインによる特別プログラム「SIAF TV」の配信を行いました。

さっぽろウインターチェンジ2021

2021年2月5日(金)～14日(日) ※詳細はp.40-43参照

SCARTS×SIAFラボ「Art Engineering School」

通年 ※詳細はp.124-125参照



Marché de GRENIER 撮影:武石一俊

MORIHICO.

Marché de GRENIER(マルシェ・ドゥ・グルニエ)

2021年2月19日(金)~21日(日)

「サステナブル(持続可能性)」をテーマに、道内から選りすぐりの素敵なお店が集結しました。また、MORIHICO.のジャーナル紙『With MORIHICO. Vol.10』の発刊を記念したパネル展や、オーナー・市川草介氏によるトークイベント「With MORIHICO.の軌跡とブランドPRの未来」なども開催しました。

経済産業省北海道経済産業局

パッケージデザインコンテスト北海道2020展示会

2021年2月27日(土)~3月3日(水)

商品におけるデザイン活用や、デザインの知的財産権保護の重要性を周知することを目的とした事業で、2020年度で6年目を迎えました。北海道の魅力あふれる商品を商材として、全国からパッケージデザインを募集し、北海道経済産業局長賞等の受賞作品を選定します。展示会では、受賞作品だけでなく、応募作品全点を展示しました。

withart

Family Art Day 2021 親子で楽しむアートワークショップ

2021年3月27日(土)~28日(日)

2015年より親子向けワークショッププログラムを企画・運営しているwithartと連携し、札幌で活躍するアーティストや建築家を招いた、親子で参加できるワークショップを開催しました。カラフルな毛糸を張り巡らせて空間を作品にしたり、オリジナルのクレヨンをつくって絵を描くなど、さまざまな表現を楽しみました。

講師:上ノ大作(陶芸家/造形家)、シンヤチサト(イラストレーター)、高橋あおば(クレヨン画家)、三木万裕子(建築家)



パッケージデザインコンテスト北海道2020展示会



Family Art Day 2021「ステンシルワークショップ“SCARTSに想像の森を作ろう!”」
(講師:シンヤチサト)

Family Art Day 2021「造形ワークショップ“空中に毛糸でいたずら書きをしよう!”」
(講師:上ノ大作)